

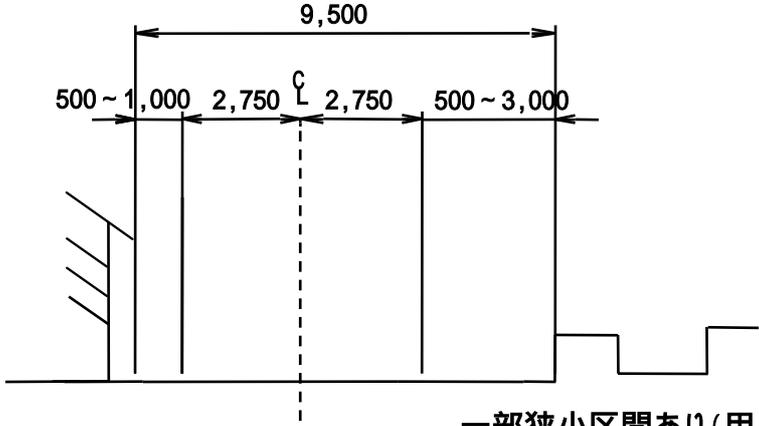
投資事業評価調書（新規）

部課室名	道路保全課	記入責任者職氏名 (担当者氏名)	道路保全課長 北村 昭二 (交通施設係長 鎗水 正和)	内線	4389 (4399)
------	-------	---------------------	--------------------------------	----	----------------

事業種目	交通安全 施設整備	事業名	事業区間	総事業費	1.9 億円
		交通安全施設等整備事業 <small>ものべやぶせん</small> (一)物部養父線	<small>あきごしわだやまちょうひがしだに</small> 朝来市和田山町東谷	内地補償費	0.5 億円
所在地				着工予定 年 度	完成予定 年 度
朝来市和田山町東谷 地内				平成23年度	平成27年度
事業目的			事業内容		
<p>当該事業区間はJR和田山駅前から国道9号を結ぶ道路である。路肩は広いが、車道との分離がなされていないため、通学・通勤者等が危険な状況となっている。</p> <p>そこで、歩道を整備することにより、通学通勤路の安全・安心を確保する。</p>			<p>歩道整備（片側）</p> <p>L = 800m</p> <p>W = 2.0m(2.5m)</p> <p>現況</p> <p>起点側の一部に幅員1.0mの歩道有 (負担割合 国5.5/10 県4.5/10)</p>		
評価視点		評価結果の説明			
(1)必要性 [周辺状況]		<ul style="list-style-type: none"> 当該事業区間付近は、朝来市の中心市街地に位置し、和田山中学校、JR和田山駅、和田山郵便局、朝来市役所、ハローワークが立地している。 和田山駅へのアクセス道路となっているが、当該区間には歩道がなく、朝夕の通学・通勤の際に危険な状況となっている。 			
[交通状況]		<ul style="list-style-type: none"> 歩行者数が多い。大型車混入率(4.2%) (自動車6,396台/日、歩行者247人/12hr、自転車94台/12hr) 			
[交通事故]		<ul style="list-style-type: none"> 過去5年間の全事故件数は5件発生。 過去5年間に歩行者の事故が2件発生している。 			
(2)有効性・効率性 [効果]		<ul style="list-style-type: none"> 通学、通勤路の安全を確保できる。 			
[事業執行環境]		<ul style="list-style-type: none"> 住民参加による交通安全総点検を実施し(H22.5.31実施、22人参加)、歩道の必要性を求められている。 朝来市和田山駅南土地区画整理組合から早期歩道整備の要望書が提出されている。 			
(3)環境適合性		<ul style="list-style-type: none"> 歩道の透水性舗装により、雨水を地下に還元するとともに道路交通環境の改善が図れる。 			
(4)優先性		<ul style="list-style-type: none"> 駅へのアクセス道路で通学・通勤者が危険な状況にあり、早期の対策が必要である。 地元からの要望が強い。 			

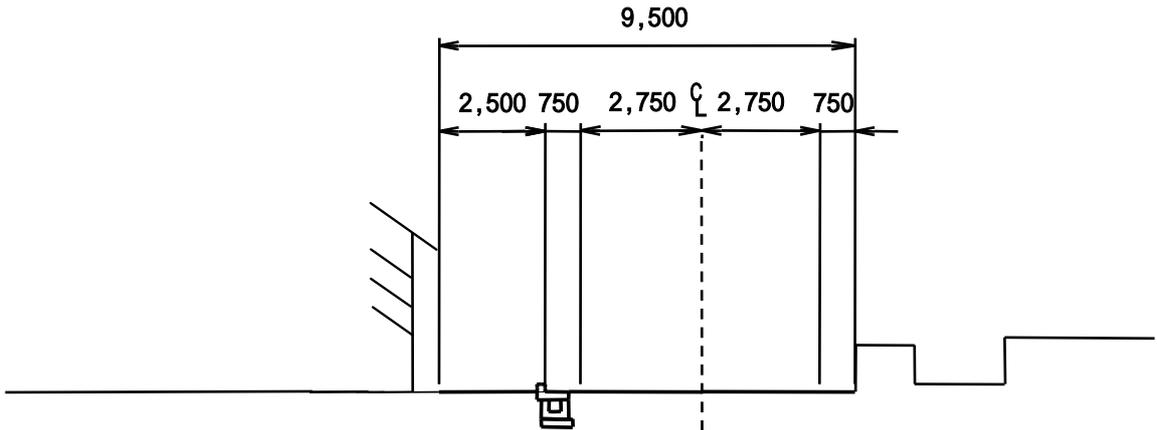
標準断面図

整備前



一部狭小区間あり(用・補 2件)

整備後



事業スケジュール

工種	H23	H24	H25	H26	H27
調査・設計					
用地補償					
工 事					

通学状況写真

